

わがやの にんぎもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【秘書課・広報広聴係 ☎内線1212】までご連絡ください。



かず き 程山 一輝 ちゃん

賢一・彩さんの長男 鬼怒

もうすぐ2歳になる、ママっ子のわんぱく息子です。車のおもちゃ、押し車とタイヤのある物が大好きです。4歳上のお姉ちゃんとも仲良しで、2人で遊ぶ姿を見るとうれしそうですね。大きくなったら、何になるのかな～？楽しみです。



あ ゆ は 小林 愛友羽 ちゃん

希代江さんの長女 平方

「アンパンマン」と「しまじろう」が大好きで、毎日うれしそうに何度もDVDを見ています。歌も大好きでいつも色んな歌を身体でリズムをとりながら歌ってくれます。可愛らしいその姿を見ると疲れも一瞬で吹き飛んでしまいます。これからもいっぱい、いろいろな歌をきかせてね。



れ お な 小島 麗央奈 ちゃん

博幸・智美さんの二女 下木戸

8月に3歳の誕生日を迎えた二女の麗央奈。小学1年生の姉・雪貴奈と一緒に歌って踊ることが、とっても大好き！持ち前のコミカルな仕草でみんなを一瞬で笑顔にしてくれます。いっぱい笑って、いっぱい泣いて、ゆっくり大きくなってね！キラキラ笑顔の2人は、パパとママの宝物。



口頭詩

子どもの純粋な心のつぶやき



てっぼうつか やまと

4歳11か月 (騰波ノ江幼稚園)

おつきさま
ママー みてー
おつきさまだよ
くらくなつたから
でんきつけたんだねー
やまとのおうちと
いっしょだね

【解説】
夜、たまたまへら
ンダから満月を見せ
たときに言った言葉
です。夜空のきれいな
黄色に光る月を、
家の電気と同じよう
に考える息子の言葉
に心が温まりました。
採集母 鉄砲塚順子

大宝幼稚園

秋のおやま



◀年長、年少の皆さん



園庭でどんぐり拾いや葉っぱ遊び。子どもたちは、秋の自然の中で元気に遊んでいます。園庭前に広がる三吉山にも秋が訪れ、少しずつ紅葉してきました。「お部屋の山も夏から秋に変身させよう！」と壁面制作が始まり、「りんごや栗の木も作ろうよ」「きのこも作りたいね」など次々とアイデアを言い合う子どもたち。園庭も部屋も秋でいっぱいです。



わたしから あなたへ

さわやか
リレー
vol.105

前回登場の山崎明正さんからの紹介



かず のり 渡邊 和則 さん(石の宮)

病からの気づき

私が心筋梗塞に見舞われてから、約二年が経とうとしています。まさか自分がこのような病気に遭うとは思っていませんでした。突然の激痛と吐き気に見舞われ、救急車で病院に運ばれた時、私の頭の中で悪い予感がよぎったことを覚えていて、運が良かったのだと思います。運が良いことに一命を取り留めることができた。運の悪い人は命を奪われている人もたくさんいます。その中で多くの病は、がん・心臓病・脳卒中等があります。原因は数多くある中で、食生活、運動不足、そして、ストレスが大半を占めているのですが、特にストレスからの生活の乱れが重なり合っ

有料広告欄

俳句

市民文芸

伏してなほ影揺れやまず萩の花
担ぎ臍固まりしまま生身魂
笑点の終れば戻る端居かな

染野 清平(皆葉)
鈴木 素香(下妻丁)
蓑毛 長重(大木)

短歌

若き日に読みて古びし藤村の
「破戒」は今も懐かしくあり
「見て見て」と幼は瞳かがやかせ
夕空高くしゃぼん玉ふく
久びさに孫からメール送られて
「きゅうり漬けたよおいしかった」と
夜明け前静寂をやぶり数台の
バイクは爆音立てはしりゆく
道をゆずる我に自転車少年は
声太ぶとオッスと言へり
歩きたる道をふさぎぬ葛の葉は
道路の上に這い上り来る
見上げれば高く清しき朝の雲
彼のごとくに生きたし我も
夏の夜大輪の花次つきと
咲かせては消ゆる砂沼の花火
夕風に今を盛りのさるすべり
舞ふがごとくに止まず揺れふる

飯村八重子(半谷)
伊東 豊乃(加養)
稲葉 節子(加養)
神郡 亜佐(高道祖)
高橋 京子(坂本新田)
吉原 眞子(高道祖)
倉田 淑子(原)
小竹八重子(五箇)
小林美智雄(唐崎)

有料広告欄